

記入例

様式第五(第四条の三関係)

道路占用協議書

新
規
更
新
変
更

第 年 月 日

提出日を必ず記入。

押印不要。

占有期間満了時の再申請は更新を、
工期延期又は占有数量変更等の再
申請は変更を○で囲む。どちらも前
回許可番号と日付を記入。

(道路管理者)
田原本町長

殿

〒 年 月 日

住 所

氏 名

T E L

所属・担当者

TEL

E-mail

32

許可を申請

道路法第 35 条の規定により 協議 します。

地番まで記入する。
2つ以上の地番にわたる場合は
起点と終点を以下のように記入。
(自) 田原本町大字〇〇～～番 先
(至) 田原本町大字〇〇～～番 先

占有の目的

住宅開発に伴う雨水排水管の敷設

占有の場所

路線名

田原本1号線

田原本町ホームページで確認可能
ホームページ内で「道路台帳」検索。

車道・歩道・その他

占有物を設置する場所の区分。
側溝等はその他。

場所

田原本町大字〇〇～～番 先

占有物件

名 称

規 模

数 量

雨水排水管

VPφ△mm

L=〇.〇m

占有物の寸法を記入。

地下埋設物は長さ、
電柱等は本数、
その他は面積を記入。

分からない場合は担当職員にご
確認ください。

許可日から
年 月 日まで

間

占有物件
の 構 造

硬質塩化ビニル管

占有物件の材質を記入。

申請可能工期は6ヶ月後まで。

許可日から
〇〇年〇〇月〇〇日まで

間

工事実施
の 方 法

請負

工事者と申請者が同一
の場合は直営と記入。

町長の定める条件があるため。

道路の
復旧方法

掘削条件のとおり

添付書類

備考

車道規制：片側通行・通行止め・規制なし

歩行者：通行可

通行不可

工事実施の方法が請負
の場合に記入。

施工業者
法人名：
住 所：
担当者：
連絡先：

工事期間中の交通規制につい
て当てはまるものを○で囲む。

記載要領

- 「許可申請協議書」、「第32条及び「許可を申請協議書」第35条」については、該当するものを○で囲むこと。
- 新
規
更
新
変
更
については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
- 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
- 申請者（申請者が法人である場合は代表者。以下同じ。）が氏名の記載を自署で行う場合又は申請者の本人確認のため道路管理者が別に定める方法による場合においては、押印を省略することができる。
- 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占有が2以上の番地にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
- 変更の許可申請にあっては、関係する欄の下部に変更のものを記載し、上部に変更前のものを（ ）書きすること。
- 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。